

詳しくはこちら↓

「地域団体商標/GI」を知る、「市場」を知るセミナーを開催します | 公益財団法人はまなす財団

https://www.hamanasu.or.jp/info/details/gi_827.html

日時 : 令和 7 年 8 月 27 日(水) 15:00~18:15

会場 : エア・ウォーターの森 1 階イベントホール

(札幌市中央区北 8 条西 13 丁目 28-21)

主催 : 公益財団法人はまなす財団 / エア・ウォーター北海道株式会社 /

株式会社インプロバイド / 一般社団法人北海道発明協会

協力 : 特許庁 / 経済産業省北海道経済産業局 / 農林水産省北海道農政事務所 /

株式会社湖池屋 / カルピス株式会社

参加費 : 無料

参加申込: 以下の申込みフォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/Y31TgpRRFYm1dzK76>

※申込締切: 2025 年 8 月 25 日(月) 17 時まで

☆☆

◆ 農林水産省の情報

1. 「キッズプロジェクト ぼくもわたしも手洗いマイスターKids になろう！」の取組募集

農林水産省は、「手洗い」をきっかけに、子どもたちに「食中毒予防」を身近なものとして考えてもらうことを目指して、プロジェクトを実施しています。

このたび、手洗いを頑張っている子どもたちの写真・似顔絵、手洗いに関する絵、標語・詩・川柳の募集を開始しました。素敵な作品は web サイトに掲載いたします。

募集期間: 令和 7 年 7 月 7 日(月) から 8 月 31 日(日)

詳しくはこちら↓

・キッズプロジェクト ぼくもわたしも手洗いマイスターKids になろう！ | 農林水産省

<https://www.maff.go.jp/j/fs/handwashing/index.html>

2. 中国四国農政局の Web 版・消費者の部屋「こども夏休み企画」の開設について

中国四国農政局は、夏休み期間中のこどもを対象に、私たちの食生活と農林水産業とのつながりについて考え、理解を深めてもらうことを目的として、「こども夏休み企画」を開催しています。

中国四国農政局のホームページ上で、自由研究や工作のヒントになるコンテンツのほか、農林漁業や食の体験が可能な場所も紹介しています。今年の夏休みは農林漁業や食について楽しみながら学んでみてはいかがでしょうか。

公開期間: 令和 7 年 7 月 22 日(火) から 8 月 29 日(金)

また、「第 20 回食育推進全国大会 in TOKUSHIMA」の催しのひとつとして、6 月 7 日(土)に開催した、令和 7 年度食育セミナー「“食”で子どもたちのチャンスを広げよう！～元 J リーガーに学ぶ ころもからだも強くなるヒミツ～」のオンデマンド配信も開始いたしました。

・こども夏休み企画 | 中国四国農政局

<https://www.maff.go.jp/chushi/heya/riw7.html>

・令和7年度中国四国農政局食育セミナー | 中国四国農政局

https://www.maff.go.jp/chushi/syokuiku/katudou/250710_1.html

3. 広報誌 aff (あふ)8 月号のコラム

農林水産省の広報誌 aff 2025 年 8 月号のコラムは「お盆と精進料理」と題し、各地の食材や文化が息づくお盆の料理、精進料理ならではのお肉を使わないレシピを掲載しています。

家族や親戚が集まって先祖を供養する大切な日、その由来や歴史、食文化についてひも解きます。是非ご覧ください！

詳しくはこちら↓

・日本の年中行事と食 2「お盆と精進料理」 | 農林水産省

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2508/event02.html>

☆☆

◆ 関連情報

1. 小学生を対象に「国産大豆商品発見コンテスト」を開催いたします

JA 全農と(一社)全国米麦改良協会の共催で、小学生を対象にした「国産大豆商品発見コンテスト」を開催いたします。

本コンテストは、日本人の食卓に深く根付いている納豆や豆腐等の大豆加工品について、国産大豆の魅力や価値を子どもたちに理解してもらうことを目的として実施するものです。

国産大豆を使用した商品を「見つける」「食べる」「魅力を伝える」という体験を通じて、食への関心や国産農産物への理解を深めていただける内容となっています。

応募方法:ウェブアップロード、応募フォーム記入、または必要書類の郵送

応募締切:令和 7 年 9 月 15 日(月)

詳しくはこちら↓

・夏休み！国産大豆商品発見コンテスト | JA 全農/全国米麦改良協会

<https://www.kokusantakusan-zennohdaizu.jp/>

☆☆

北海道の郷土料理

=八列とうきび・とうきびご飯=

とうきび(トウモロコシ)は、明治初期にアメリカから日本へ導入され、冷害の多い北海道農村では貴重な食糧として人々の暮らしを支えてきました。

なかでも、札幌農学校の教師によって導入された「キングフェロー」や「札幌八行」といった硬粒種の系統は、「八列とうきび」として受け継がれ、現在では北海道の伝統野菜として、希少食材を守る世界的な取り組み“味の箱舟”にも登録されています。

名前の通り、実が一周に 8 列並ぶのが特徴で、甘みは控えめながら、香ばしさと深い味わいが魅力です。皮が硬くしっかりしているため、焼きとうきびとして楽しむほか、乾燥させて粉に挽き、すいとんやおかゆにするなど、さまざまな工夫がされてきました。

なかでも「とうきびご飯(炊き込みご飯)」は、米が貴重だった時代から続く、今なお愛される北海道の伝統料理のひとつです。

現在はスイートコーン種の普及により、生産量は減少していますが、今もなお一部の地域では「八列とうきび」が受け継がれ、北海道開拓の歴史とともに歩んできた味を伝え続けています。残暑のなかに秋の気配が漂う今、郷土の味を夏野菜とともに楽しんでみてはいかがでしょうか。

【地域の和食文化ネットワーク北海道事務局】

ご感想、ご意見、ご要望、お問い合わせ、配信停止は当メールにご返信ください。

窓口:北海道農政事務所 生産経営産業部 事業支援課

住所:札幌市中央区南 22 条西 6 丁目 2-22 エムズ南 22 条第 2 ビル

電話:011-330-8810

<本省の Web サイト(和食文化ネットワーク)>

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

<北海道農政事務所の Web サイト>

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/>

<その他>

北海道農政事務所や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。

配信をご希望される方は、ご登録をお願いします。

・北海道農政事務所メールマガジン

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

・本省メールマガジン

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>